

経済学演習Ⅱ

必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

この演習は、「貨幣と金融」について学びます。理論、歴史、各国の制度について学びます。

2. 授業の到達目標

- (1)「貨幣と金融」について深い洞察力を修得する。
- (2)「貨幣と金融」に関する歴史の基本事項を修得する。
- (3)「貨幣と金融」の各国の制度に関する基本事項を修得する。

3. 成績評価の方法および基準

出席状況、討論への参加、レポートの作成と発表に基づいて総合的に評価します。毎回の出席は最低限の義務です。

4. 教科書・参考文献

教科書

マーティン著 『21世紀の貨幣論』 東洋経済新報社

参考文献

ケインズ著 『貨幣論 I』 東洋経済新報社

5. 準備学習の内容

各回の報告者は、テキストの内容紹介・討論の論点、課題について調べた内容の紹介・論点をプレゼンテーション出来るように準備してください。それ以外の学生は、テキストの該当箇所を読み、質問を考えておいてください。

6. その他履修上の注意事項

参加者は、しっかり準備し、出席し、積極的に発言するように心がけてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 貨幣の分類について学ぶ
- 【第2回】 銀行貨幣について学ぶ
- 【第3回】 銀行貨幣の分析を行う
- 【第4回】 貨幣の購買力について学ぶ
- 【第5回】 物価水準について学ぶ
- 【第6回】 貨幣標準について学ぶ
- 【第7回】 価格水準の拡散について学ぶ
- 【第8回】 購買力比較の理論について学ぶ
- 【第9回】 貨幣の基本方程式について学ぶ
- 【第10回】 貨幣の価値について学ぶ
- 【第11回】 均衡の諸条件について学ぶ
- 【第12回】 貯蓄と投資の区別について学ぶ
- 【第13回】 銀行利子率について学ぶ
- 【第14回】 物価水準の動態について学ぶ
- 【第15回】 講義全体を総括する